

2025年11月13日

各位

会社名 UTグループ株式会社
 代表者 代表取締役社長 外村 学
 (コード：2146 東証プライム)
 問合せ先 執行役員 サービス基盤部門長 山田 隆仁
 電話番号 03(5447)1710

業績予想の修正及び配当予想の内訳（第3四半期末・期末配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月14日に公表しました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想について、以下のとおり修正することを決議いたしました。また、配当については、年間配当金額の予想に変更はありませんが、未定としていた2025年12月31日を基準日とする第3四半期末配当予想及び2026年3月31日を基準日とする期末配当予想を開示することとしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 2026年3月期 通期連結業績予想値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 196,200	百万円 11,700	百万円 11,800	百万円 7,700	円 銭 ※13.31
今回発表予想 (B)	168,000	9,500	9,600	6,100	※10.59
増減額 (B - A)	△28,200	△2,200	△2,200	△1,600	△2.72
増減率 (%)	△14.4%	△18.8%	△18.6%	△20.8%	△20.4%
ご参考:前期実績	194,748	8,074	8,268	8,965	※15.02

※ 当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行う予定です。1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した額を記載しております。

2. 修正の理由

製造派遣業界においては、需給の逼迫により労働市場の人材不足が継続しており、採用単価の上昇や人材獲得競争の激化を受け、人材採用が難化しています。このため、当社においても採用効率が悪化するなど、採用数が伸び悩んだことにより連結全体の技術社員数が期初計画を下回っています。

また、自動車関連業界における人材サービスを展開するモーター・エネルギー事業において、派遣需要の回復を見込んでおりましたが、米国の関税政策による影響を受け派遣需要は前年から横ばいで推移しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は前期並みの水準で推移し、期初計画を下回る見込みです。また、売上高の修正に伴い、各段階利益についても期初計画を下回る見込みです。

3. 配当予想

配当については、安定的な株主還元を継続する観点から、期初計画値を据え置きます。なお、未定としていた第3四半期末、及び期末配当予想については、下記のとおり実施する予定です。

(配当予想及びその内訳)

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回修正予想 (株式分割前換算)			未定	未定 (未定)	— (162.72)
今回修正予想 (株式分割前換算)			38.96	2.60 (38.96)	— (162.72)
当期実績	40.19	44.61			
前期実績 (2025年3月期)	0.00	0.00	60.98	74.00	134.98

(注)

1. 当社は2026年1月1日を効力発生日とし普通株式1株につき15株の割合で株式分割を実施する予定です。このため、合計の1株当たり年間配当金予想につきましては、株式分割の実施により単純合算が出来ないため表示しておりません。
2. 第2四半期末配当金及び第3四半期末配当金は、分割前の株式数を基準とし、2026年3月31日を基準日とする期末配当金は、分割後の株式数を基準とします。なお、分割に伴い発生する小数点第3桁の端数については、切り上げています。

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上